

ID 11921

## インターネット上の誹謗中傷などの対策として リテラシー向上講演会に参加しませんか



市は、一人一人が表現の自由に配慮しつつ、インターネットの恩恵を受けることができる社会の実現を目指して、「**渋川市インターネット上の誹謗中傷等の防止及び被害者支援に関する条例**」に基づき、各種施策を実施しています。

その取り組みの一つとして、インターネット上の誹謗中傷に関する知識の向上を目的とする講演会を実施します。

詳しくは、☎危機管理室(☎@2130)へ。

とき 2月18日(火)午後2時～3時30分(予定)

ところ 金島ふれあいセンター

演題 諦めず生きる～一隅を照らす生き方について～

講師 高橋 美清さん(照諦山心月院尋清寺住職)

定員 300人

参加料 無料

参加方法 当日直接会場へ

### <講師紹介:高橋 美清さん>

フリーアナウンサー時代にインターネット上の誹謗中傷被害により仕事を奪われ、生活が一変し、出家をしました。自身の経験を同じように苦しんでいる人に役立てるために支援活動を行っています。



### ネット上の誹謗中傷 被害者支援相談窓口のお知らせ

受付窓口 ☎危機管理室(☎@8526)

受付時間 開庁日の午前8時30分～午後5時15分

相談方法 対面、電話またはメール(shiminsupport@city.shibukawa.gunma.jp)で相談できます(対面での相談は事前に要予約)

ID 11937

## ラジオ体操講習会を 開催します



とき 3月2日(日)午後2時～3時30分(予定)

ところ J E S C O アリーナ渋川(子持社会体育館)

内容 ラジオ体操第1・第2・みんなの体操のポイント、テクニック、注意点などを中心に実技指導を行います

講師 鈴木大輔さん、杉井勇介さん

対象 市内在住・在勤の人

参加料 無料(ラジオ体操指導員資格の取得を希望する場合は、認定料2,000円がかかります)

参加方法 2月21日(金)までにスポーツ課に連絡してください

持ち物 飲み物、動きやすい服装、室内運動靴

その他 「ラジオ体操指導員」の資格を取得できる全国ラジオ体操連盟公認の講習会です。小学5年生～高校生は、本講習会を受講すると「ラジオ体操ジュニア・リーダー」の資格を無料で取得できます

詳しくは、☎スポーツ課(☎@2241)へ。

ID 11944

## 堀口藍園顕彰展を 2月18日(火)から行います



江戸から明治時代にかけての旧渋川村の人物で、渋川郷学の学統の一人として位置付けられる「堀口藍園」の関連資料を展示する顕彰展を開催します。

詳しくは、☎生涯学習課(☎@2500)へ。

とき 2月18日(火)～27日(木)午前8時30分～午後5時15分(市役所閉庁日は除く)

ところ 市役所本庁舎市民ホール

その他 2月19日(水)午後2時から、本庁舎市民ホールで開催セレモニーを行います



堀口藍園の墓

ID 11149



## 令和6年度1月補正予算の概要をお知らせします

1月市議会臨時会において議決された補正予算のうち、主な事業についてお知らせします。

詳しくは、[☎財政課 \(☎@2414\)](mailto:houzai@city.saijoh.lg.jp)へ。

- 物価高騰の影響を受ける低所得世帯への支援  
2億7,756万2千円
- 人事院勧告に伴う人件費の増額  
2億3,236万6千円

1月補正予算の概要 (単位：千円)

会計名	補正前 予算額	1月補正 予算額	補正後 予算額
一般会計	38,181,052	515,968	38,697,020
特別会計 介護保険 特別会計	9,252,825	8,666	9,261,491
特別会計 伊香保温泉 観光施設事業 特別会計	168,888	3,487	172,375

ID 11340



## 低所得世帯に対する生活支援給付金のお知らせ

国の物価高騰に関する支援策として、住民税非課税世帯に給付金を支給します。

詳しくは、[☎地域包括ケア課 \(☎@8412\)](mailto:chiiki@city.saijoh.lg.jp)へ。

- 対象** 令和6年度住民税非課税世帯  
※世帯全員が住民税課税者に扶養されている場合は対象外
- 給付金額** 1世帯当たり3万円  
※世帯内に18歳以下(平成18年4月2日以降生まれ)の子どもがいる場合、子ども1人当たり2万円を加算
- 手続方法** 対象と見込まれる世帯には、令和7年2月末ごろから通知を送付します  
※通知が届かない世帯で、給付対象に該当すると思われる場合は、問い合わせてください
- 手続期限** 5月16日(金)必着

## 渋川市地域おこし協力隊

星野隊員



卒業報告

星野 隼人さん(赤城地区出身)

移住前の居住地 東京都杉並区

任期 令和3年12月27日～  
令和6年12月26日



▲市長に活動の実績を報告

市内の空き家活用推進の分野で、市の地域おこし協力隊員として活動した星野隼人さんが、3年間の任期を満了し、地域おこし協力隊を卒業しました。12月25日には、市長に自身の3年間の活動実績を報告。今後は、市内空き店舗を活用した事業の展開や、市や県と連携して空き家利活用関連の活動を行う予定になっています。

詳しくは、[☎市民協働推進課 \(☎@2401\)](mailto:city@city.saijoh.lg.jp)へ。

### 《任期中の主な活動》

- ▷空き家物件の内覧ができるYouTubeチャンネルを開設
- ▷市内高校生を対象としたリノベーション体験教室の開催
- ▷古民家の活用を目的とする県協働事業「コミンカコナイカ」の実施
- ▷空き家利活用啓発冊子の発行 など

### 《星野さんのコメント》

1年目は活動の基盤作り。2年目で人脈を広げ、3年目には、卒業後の活動も見据えた活動と、あっという間の3年間でした。与えられた任務の中で、自分のやりたいことを見つけて、自由に活動させていただけたと思っています。市内の空き家が一軒でも多く活用され、自分の故郷が活性化してくれればうれしいですし、今後も、微力ながら協力させていただきたいと考えています。引き続き応援していただけますと幸いです。